大阪府枚方市における基本計画の概要

計画のポイント

枚方市の産業構造は、売上高の比率では製造業が最も高く、次いで卸売業・小売業、医療･福祉の順となっている。企業誘致を進めたことにより、大手製造業の基幹工場が所在したことで、協力企業である中小企業も多数点在し、大手企業の発展とともに各種部品の製造が進み、機械器具製造業等様々な企業が活発な事業活動を展開している。また、枚方市は様々な医療機関が多く集積しており付加価値額でみると全産業の3割を占めており産業の中心を担っている。これらの特性を生かした産業集積を図ることで雇用の増加に繋げていくとともに地域の稼ぐ力を強化していく。

促進区域

大阪府枚方市

経済的効果の目標

１件あたり平均6,916万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を6件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、促進区域で560百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】
①枚方市の生産用機械器具製造業をはじめとする機械器具製造業、金属製品製造業、プラスチック製品製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
②枚方市の医療系大学、総合病院、福祉施設等の集積を活用した医療・ヘルスケア分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】
・付加価値増加分：6,916万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】
●売上：1%以上増加　●雇用者数：2%以上増加
●雇用者給与等支給額：2%以上増加

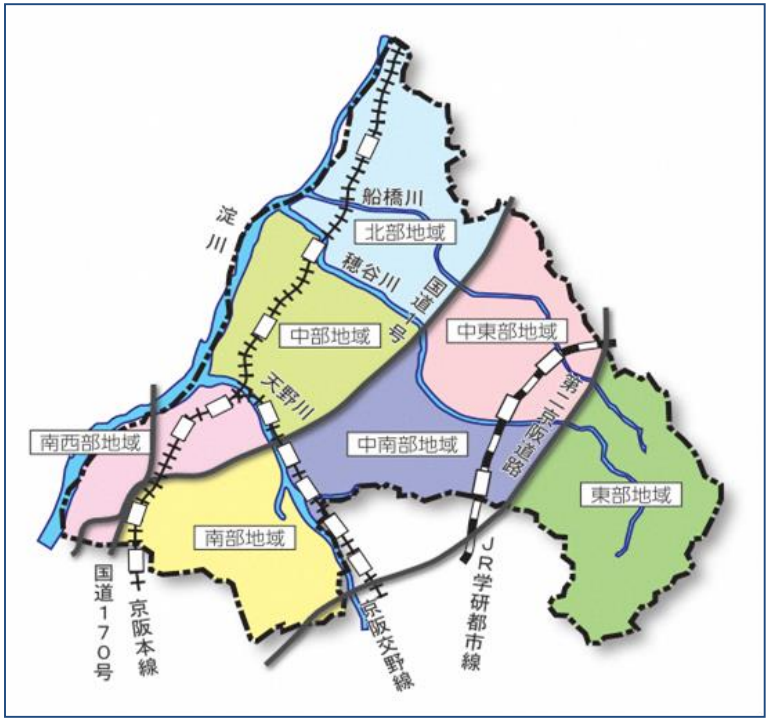
制度・事業環境の整備

地域産業基盤強化奨励金制度、テイクオフ補助金、小規模事業者資金融資、医産連携事業など

地域経済牽引支援機関

北大阪商工会議所、枚方七企業団地連絡協議会、ひらかた地域産業クラスター研究会、金融機関（枚方信用金庫、株式会社日本政策金融公庫等）、東京海上日動火災株式会社、5大学（学校法人関西医科大学、学校法人大阪歯科大学、学校法人常翔学園大阪工業大学、学校法人常翔学園摂南大学、学校法人関西外国語大学）、大阪府立北大阪高等職業技術専門校、ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局

《促進区域図》



枚方市立地域活性化支援センター

計画期間

計画同意の日から令和6年度（2024年度）末日まで